

## 第1回奈良市学校規模適正化検討委員会会議録

- 日 時 平成19年(2007年)7月20日(金) 16:00~17:30
- 場 所 市役所 中央棟6階 第1研修室
- 委員名簿 奈良市学校規模適正化検討委員会委員(18名)(敬称略、50音順)
- |     |        |                          |
|-----|--------|--------------------------|
|     | 池田 慎久  | (保護者代表・奈良市PTA連合会中高校部会部長) |
|     | 上野 ひろ美 | (学識経験者・奈良教育大学教授)         |
|     | 岡田 博義  | (保護者代表・奈良市PTA連合会会長)      |
|     | 小柳 和喜雄 | (学識経験者・奈良教育大学准教授)        |
|     | 上谷 嘉澄  | (行政代表・保健福祉部長)            |
|     | 川井 洋子  | (学校代表・奈良市立幼稚園長会会長)       |
|     | 衣田 智恵美 | (保護者代表・奈良市PTA連合会小学校部会部長) |
| 副会長 | 酒井 重治  | (学校代表・奈良市立学校園長会会長)       |
|     | 坂本 征美  | (学校代表・奈良市立中学校長会会長)       |
| 会 長 | 重松 敬一  | (学識経験者・奈良教育大学副学長)        |
|     | 田中 幹夫  | (弁護士・奈良市顧問弁護士)           |
|     | 津山 恭之  | (行政代表・政策監)               |
|     | 戸田 勝康  | (行政代表・総務部長)              |
|     | 中室 雄俊  | (行政代表・教育総務部長)            |
|     | 林 啓文   | (行政代表・市民生活部長)            |
|     | 八尾坂 修  | (学識経験者・九州大学大学院教授)        |
|     | 山岡 莊平  | (学校代表・奈良市立小学校長会会長)       |
|     | 吉岡 正志  | (地域代表・奈良市自治連合会会長)        |

- 出席者 委員 16名(欠席:小柳委員、池田委員)
- 事務局 12名(教育長、教育総務部次長、教育総務部参事  
学務課長、学校教育課長、教育企画課長  
教育企画課職員6名)

- 議 事
1. 開会
  2. 委員委嘱
  3. 教育長あいさつ
  4. 委員自己紹介
  5. 事務局職員紹介
  6. 会長・副会長選出
  7. 議事
    - (1) 実施計画の策定について
    - (2) 今後のスケジュールについて
    - (3) その他
  8. 閉会



## ■ 開会

- ・事務局が、平成19年度第1回「奈良市学校規模適正化検討委員会」の開会を告げた。

## ■ 委員委嘱

- ・教育長が各委員に委嘱状を交付した。

## ■ 教育長あいさつ

- ・平成19年度第1回「奈良市学校規模適正化検討委員会」を開催させていただくにあたりまして、委員の皆様には、大変お忙しい中ご出席いただき、お礼申し上げます。また、委員に委嘱させていただきましたところ、ご快諾いただき、重ねてお礼申し上げます。
- ・昨年度は、8回の検討委員会と、義務教育部会及び幼児教育部会の作業部会をそれぞれ5回ずつ開かせていただき、また、学校園の現場の状況を見ていただくなど、委員の皆様には精力的かつ綿密にご審議をいただきました。
- ・平成19年3月末に「奈良市学校規模適正化基本方針」としてまとめていただき、4月9日に当検討委員会から提言をいただきました。
- ・その内容につきましては後ほどご説明させていただきますが、奈良市を7つのブロックに分けて、それぞれの地域の特色や特性を考えながら、また、奈良市の幼稚園や小学校・中学校で学ぶ子どもたちにとってどのような学習環境・教育環境が望ましいのか、ソフト面・ハード面・人の問題を含めて、細かい視点からご検討いただきました。
- ・教育委員会事務局といたしましては、この4月から具体的な学校規模適正化の実施計画を策定するために、関係各課の担当者によるワーキンググループを設置し、現在その素案を策定すべく検討しているところでございます。
- ・今年度中に、奈良市としての実施計画を示させていただければと考えております。
- ・私どもがこの検討委員会に示させていただく素案につきまして、皆様方の色々なご立場からご意見をいただき、そして奈良市の子どもたち、あるいは地域の方々に納得いただけるような実施計画にもっていただければと考えているところです。
- ・委員につきましては、昨年同様、広く各界・各層のご意見を反映させていただくという趣旨のもとに、学識経験者、弁護士、学校関係者、そして、地域・関係団体・保護者の代表の方々にお願いいただき、委嘱させていただきました。
- ・実施計画の策定を進めていく上においては、昨年度以上に広くご意見を聞く機会が必要と思っております。
- ・保育所との関係、地域・自治会との関係、財政の問題など、この実施計画を進めていくときには、ソフト面・ハード面あるいは、人の問題、地域との問題など様々なことがそこに絡んでくると思います。
- ・委員の皆様数が昨年度に比べ少し多くなりましたが、私どもとしましては、それだけこの検討委員会が重く大きな存在であるということを十分に認識させていただきながら、実施計画の策定に向けて取り組んでまいりたいと考えています。
- ・どうかそれぞれの立場でご忌憚のないご意見をいただければ非常にありがたいと思っております。
- ・開会にあたりまして、お願いを申し上げます。ご挨拶に代えたいと思っております。
- ・どうぞよろしくお願いいたします。

## ■ 委員自己紹介

- ・委員が自己紹介を行なった。

## ■ 事務局職員紹介

- ・事務局職員が自己紹介を行なった。

## ■ 会長・副会長の選出

- ・奈良市学校規模適正化検討委員会設置要綱第5条第2項により、重松委員が委員の互選により会長に選出された。
- ・同条同項により、重松会長が副会長に酒井委員を指名した。

### □ 重松委員（会長）

- ・ご推挙いただき、身に余る光栄と責の重大さを感じているところでございます。
- ・昨年度は、適正化基本方針について考えたわけですが、それに基づきまして、実際に毎日通う子どもたちが学校の楽しさを味わってくれるような環境を創造するため、実施計画の策定にご協力いただければと思います。
- ・微力ですが精一杯務めさせていただきますのでどうぞよろしくおねがいたします。

### □ 酒井委員（副会長）

- ・重松会長からご指名いただきまして、微力ながら会長の力になれるように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくおねがいたします。

## ■ 議事

- ・奈良市学校規模適正化検討委員会設置要綱第6条に基づき、重松会長が議長となった。
- ・重松会長が事務局から議事を引き継いだ。

### □ 会長

- ・それでは、皆様のお手元に配布されている資料につきまして、今回から新たに委員になられた方もおられますので事務局からご説明をお願いします。

### □ 事務局

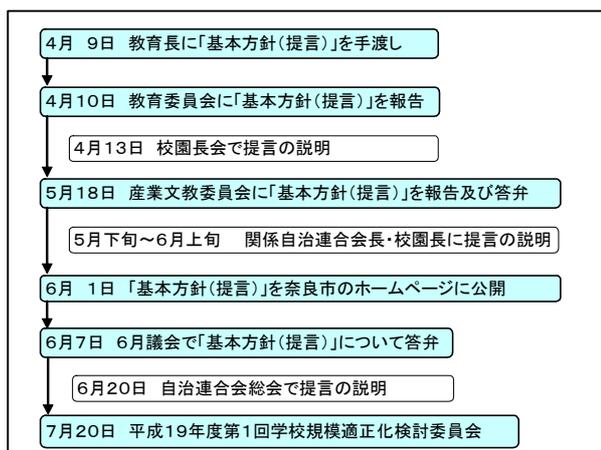
- ・当検討委員会は「奈良市情報公開条例」の指針に基づき「奈良市学校規模適正化検討委員会の公開に関する実施要綱」を定め、協議された事項につきましては要約筆記を基本として教育企画課のホームページで公開してまいりました。今年度も同じように取組み、市民の皆様への周知を図っていきたく考えておりますので、御了承いただきたいと思います。よろしくをお願いします。

## ■ 「基本方針（提言）」の概要

- ・「奈良市学校規模適正化基本方針（提言）」（平成19年4月）の資料をもとに概要の説明を行なった。
- ・「基本方針（提言）」の全文については、奈良市ホームページで公開しています。

## ■ 提言手渡し後の経過

- ・ 4月9日に会長から教育長に「基本方針（提言）」が手渡されました。その後、右図のように、「基本方針（提言）」の内容を教育委員会、校園長会、産業文教委員会、自治連合会等に報告するとともに、特に統廃合の対象となっている関係自治連合会長及び校園長への説明を行ないました。



## ■ 実施計画策定の考え方

- ・ 「基本方針（提言）」を受け、現在、教育委員会事務局内でワーキンググループを設け、具体的な実施計画策定に向け、検討を進めています。その基本的な考え方として、下図のように実施計画期間である平成19年度から28年度までの10年間で、まず、提言いただいた内容を前期・中期・後期の3期に分類し、続いて調整にかかる時間や必要となる経費などを考慮して、計画を策定する予定です。

### 実施計画策定の考え方

- ① 実施計画期間  
平成19年度～平成28年度
- ② 基本方針（提言）に基づき、早急に課題解決が必要なもの、当面の様子を見ながら必要に応じて検討するものなど、まず、実施計画期間を前期・中期・後期の3段階に分類する。
- ③ 前期・中期・後期の各段階で、調整にかかる時間や予算などを考慮し、計画を策定する。

### 前期・中期・後期の分類

- ① 前期（平成19年度～22年度）  
基本方針に基づいて、過小規模解消など喫緊の課題から優先して適正化を計画。
  - ② 中期（平成23年度～25年度）  
調整に時間のかかるもの、当面の様子を見て判断するものなどの適正化を計画。
  - ③ 後期（平成26年度～28年度）  
適正化に複数の段階が必要なものの最終段階の適正化を計画。
- ※社会環境の変化に対応して必要な軌道修正は、その都度行う。

## □ 会長

- ・ 何かご質問・ご意見はございませんでしょうか。
- ・ 今後の適正化の方法について、例を挙げながら具体的に説明をいただきました。
- ・ ご質問があれば、教育企画課の方に問い合わせさせていただきたいと思っております。

## ■ 今後のスケジュールについて

### □ 事務局

- ・ 今年度につきましては、今回を含め右表のとおり4回を予定しております。
- ・ 検討していただかなければならない緊急の課題が出てきましたら、回数を増

	開催日	報告及び検討内容
第1回	平成19年7月20日	・基本方針(提言)について ・実施計画策定について
第2回	10月 1日	・実施計画(案)について ・作業部会の設置について
第3回	10月 下旬	・実施計画(案)について
第4回	平成20年2月下旬	・平成19年度の進捗状況について ・平成20年度の実施計画について

やすことも考えております。

- ・また、小・中学校に関わること、幼稚園に関わること等でさらに具体的にご検討いただかなければならないことがでてきましたら、昨年度と同様に、義務教育部会と幼児教育部会の作業部会を設置させていただきたいと考えております。

□ 会長

- ・今後、必要であれば随時ワーキンググループを開いて、内容についてさらに検討していきたいと思っております。
- ・検討委員会を4回開催し、最終的には2月の下旬をメドにして進行していきたいと考えております。

□ 事務局

- ・当検討委員会での検討項目と重複するものとしまして、「認定こども園」と「小中一貫教育」がありますが、「認定こども園」の検討につきましては保健福祉部において設置しております「保育所運営検討委員会」との関係があったり、「小中一貫教育」の検討につきましては従来、「小中一貫教育推進委員会」を設けておりますので、その検討結果も加味しながら実施計画を策定していきたいと考えております。それらの委員会との関連性・整合性を持たせていきたいと考えていますので、ご了承いただきたいと思っております。

□ 会長

- ・何か疑問がございましたら、教育企画課へご質問いただきたいと思います。
- ・次回の検討委員会は、10月1日の午後に、市役所北棟5階の第21会議室での開催を予定しております。
- ・本日はこれで議事を閉じたいと思っております。本日はお忙しいところありがとうございました。